



仲津小だより

行橋市立仲津小学校

有意義な夏休みに

夏休みまであと1週間になりました。夏休みは、子ども達にとって普段は経験することができないさまざまな取組に挑戦する絶好のチャンスです。子ども達が、充実した夏休みを過ごすことができるように、学校では、夏休みの計画をしっかりと立てること、規則正しい生活をする事、交通事故・水難事故にあわないように注意することを指導します。しかし、実際のところ夏休み中、子ども達が計画にそって継続的に学習に取り組み、病気やけがなどせず充実した生活を送れるかどうかは、各家庭に多くを委ねることになります。

どうぞ、お子様が立てた計画が実行され、有意義な夏休みがおくれますよう、日々の声かけ、励ましをよろしくお願いいたします。

また、夏休みに限ったことではありませんが、お子さまの安全確保のために以下のことに留意して下さい。

- お子さんが遊びに行く際、「だれと、どこに行き、何時に帰る」を必ず聞いておく。
- 日頃よく遊ぶお子さんの家とは、確実に連絡がつくように電話番号の交換等をしておく。

夏休みの計画

- ◇ 夏休みの生活の決まりや学習については学校や学年からのお便りで詳しくお知らせいたします。
- ◇ 本年度、全校で取り組んでいる自主学習については、ぜひ、夏休みも続けてほしいと思います。

3年生いちじくジャムづくり



7月2日(火)に3年生が校区特産のいちじくを使ったジャムづくりに挑戦しました。

まず、JAの方が仲津校区の果樹園の歴史を詳しくお話してくださいました。子ども達は自分たちが住んでいる校区の歴史に興味深く聞いていました。JAの方がいちじくを持ってきてくださったので、みんなでおいしくいただきました。初めて食べた子どももたくさんいました。

いちじくジャムづくりでは、鍋いっぱいのいちじくを歓声をあげながら楽しそうにつぶし、ぐつぐつ煮詰めていきました。たくさんの保護者の皆様やJAの皆様にお手伝いいただき、おいしいいちじくジャムができあがりました。

ありがとうございました。

できたいちじくジャムは給食の時に全校でおいしくいただきました。

NHKのニュースにも流れ、すっかり定着した恒例の行事になりました。

